

講演要旨原稿作成と ASCOSO 利用における注意事項

略歴と講演要旨(講師のみ), および, 派遣依頼状の有無は, オンラインにて登録をして頂きます. 下記 URL にアクセスをし, 期間内に登録を完了させて下さい. なお, 登録 ID は, 日本放射線技術学会(JSRT)の会員管理システム RacNe に登録されているメールアドレスで, パスワードは RacNe と共通です. 今回が新規登録となる方(JSRT 非会員)については, 依頼状に記載の登録 ID とパスワードをご利用ください. ご登録頂いた講演要旨は予稿集に掲載されます.

※各専門部会から依頼をしております論文(発表前原稿)とは異なりますのでご注意ください

登録先 URL: <https://service.jsrt.or.jp/psm/>

※ログイン後, 登録画面に進むことができます. ログイン後の詳細については, 次ページをご参照ください.

登録期限: **7月24日(金) 正午**

※期限厳守でお願い致します

登録に関する注意点(必ずお読みください)

講師の方は, 登録をはじめる前に「講演要旨原稿」および「略歴」を Word で作成し, デスクトップ上に保存しておいてください. 登録事項は下記の通りとなります.

【個人情報管理画面での登録】

- ・ 講演者・司会者名(日/英)
- ・ 所属機関名(日/英) 予稿集内プログラム部に掲載されますが, 放射線部などの部署詳細はプログラム部には掲載されず講演要旨部のみとなります.
- ・ 略歴(講師のみ) 記載形式は特に定めませんが, 専門分野をお書き添えください.
- ・ 許諾依頼 上司等に対して, 講師(または司会)の派遣依頼書が必要な場合は, 管理画面にご入力の上, ご自身でダウンロードをしてご利用ください.

【抄録アップロード画面での登録】(講師のみ)

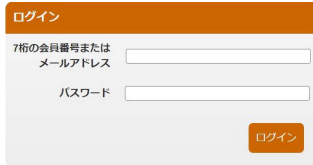
- ・ 講演タイトル(日/英) 文字数: 日本語 52 文字以内, 英語 30 ワード以内
- ・ 講演要旨本文 文字数: 400 字程度(タイトル・氏名は含まない)
Word 形式のファイル(拡張子:.docx)をアップロードしてください.

* ASCOSO 登録画面に関するお問い合わせ先: Email: ascoso@jsrt.or.jp

学術大会運用データ管理システムASCOSOの利用方法

- ① 下記のURLにアクセスし、ログインします。

<https://service.jsrt.or.jp/psm/>



ログイン用アドレスとパスワードは、依頼メールに記載しています。すでに日本放射線技術学会の会員管理システム（RacNe）に登録がお済みの方は、登録済みのID（メールアドレス）とパスワードでログインしてください。

- ② ログイン後、「第54回日本放射線技術学会秋季学術大会」を選択してください。
③ トップメニューから「個人情報管理」を選択して個人情報の入力（または確認）をしてください。

- ④ 氏名と勤務先の英語表記も必ずご入力ください。

氏名(英)



- ④ 略歴は、講師の場合、必ずご入力ください。
メール送付をご希望の場合は、メール送付とご
入力のうえ、事務局まで送付してください。

- ⑤ 上司等への許諾依頼書が必要な場合は、個人
情報管理画面の下にある「上司等への許諾依
頼」の欄に必要事項をすべて入力してください。

勤務先名(英)

- ⑥ すべての入力が終わりましたら、一番下の「以上
の内容で相違ありません」のところにチェックを入
れて、「保存」のボタンを押して個人情報の入力
を完了してください。
完了後、各種依頼状が可能になりますので、
必要に応じて、各自でダウンロードしてご使用
ください。

ご略歴

(次ページに続く)

**許諾
依頼状**



以上の内容で相違ありません。

上長への直接郵送の場合は下記までご連絡ください
JRC事務局：jsrt@info.email.ne.jp

- ⑦ 次に講演タイトルの入力、および抄録のアップロードについて説明します。
 トップメニューから、まず「講演タイトルの修正」を選択してください。
- ⑧ 画面にご自身が担当されるプログラムのリストが表示されますので、抄録をアップロードする
 (講演タイトルを入力する) プログラムを選択してください。

開始日時	実施場所	プログラム種別	プログラム名	プログラムタイトル	プレゼンテーショングループ	司会・座長	講演情報		
							タイトル	講師名	抄録
2017-04-13 07:40	パシフィコ横浜会議センター	その他	基礎から学べる放射線技術学シリーズ	基礎から学べる放射線技術学1	なし	司会：山田 テスト	放射線部門におけるネットワーク管理と院内無線ネットワークの運用と構築	山田 テスト	
2017-04-13 10:10	パシフィコ横浜会議センター	その他	基礎から学べる放射線技術学シリーズ	基礎から学べる放射線技術学1	なし	司会：山田 テスト	未定	山田 テスト	

- ⑨ 抄録アップロード画面では、講演タイトル(日/英)をご入力ください。期限内であれば、何度でも修正が可能です。
- ⑩ 抄録はワードで作成したファイルをアップロードしてください。
- ⑪ 事前確認事項について、同封の「講演に関する事前確認事項」をご確認のうえ、ご回答ください。
- ⑫ すべての入力が終わりましたら、一番下の「保存」のボタンを押して入力を完了してください。

ご講演タイトル

講演タイトル

抄録アップロード

抄録のアップロード
 MS-Word文書のみ

事前確認事項

ご講演に関する事前確認事項についてご回答ください。 資料：『講演に関する事前確認事項について』

【対象：全講演】
 資料：『講演に関する事前確認事項について』を確認しましたか
 確認した その他

【対象：全講演】
 WEB開催の期間における講演データの公開について
 承認する 担当者と相談したい その他

【対象：専門部会講座のみ】
 大会終了後のE-learning化について
 承認する 担当者と相談したい その他

戻る 保存

個人情報

暗証 暗証の表示テスト9012345678901234567890

お名前 山田 テスト Name

学位

メールアドレス tom@netaid.or.jp

勤務先名称

所属課

勤務先郵便番号

勤務先住所

連絡先電話番号

JSR T会員番号

所属支部 所属部会

その他の所属団体 (非会員の場合は) 所属部会

同窓会

上司等への許諾連絡

許諾連絡の有無 不要 送付方法

宛先郵便番号 宛先氏名

送付先郵便番号

送付先住所・施設名

なお、「保存」ボタンの下には、個人情報管理で入力したデータが反映されていますので、内容に間違いがあれば、もう一度、個人情報管理に戻って修正してください。

講演に関する事前確認事項について

1. 講演データの使用について

今大会では、ご講演の一部をオンデマンド配信いたします。教育委員会企画、教育講演、専門部会プログラムでの講演に関しては、現地での講演を収録させていただき、専門部会講座に関しては音声付スライドを別に提出していただきます。つきましては、学術大会運用データ管理システム ASCOSO の以下の緑枠の質問事項をご確認いただき、ご講演データの公開についてご回答いただきますようお願いいたします。

- ①資料：『講演に関する事前確認事項について』を確認しましたか
→ **すべてのご講演の方がお答えください**
- ②WEB 開催期間における講演データの公開について
→ **教育委員会企画、教育講演、専門部会プログラム、専門部会講座（入門・専門編）で
ご講演の方のみがお答えください。**
- ③大会終了後の e-learning 化について
→ **専門部会講座（入門・専門編）でご講演の方がお答えください。**

ご講演に関する事前確認事項についてご回答ください。		資料：『講演に関する事前確認事項について』
①【対象：全講演】 資料：『講演に関する事前確認事項について』を確認しましたか	<input type="radio"/> 確認した <input type="radio"/> その他	
②【対象：全講演】 WEB開催の期間における講演データの公開について	<input type="radio"/> 承諾する <input type="radio"/> 担当者と相談したい <input type="radio"/> その他	
③【対象：専門部会講座のみ】 大会終了後のE-learning化について	<input type="radio"/> 承諾する <input type="radio"/> 担当者と相談したい <input type="radio"/> その他	

2. 講演データの e-learning 化について（対象:e-learning 化を依頼した講演のみ）

教育委員会の企画する専門部会講座(入門・専門編)などのいくつかの講演に関しましては、大会終了後に教育コンテンツとして活用しており、学会ホームページの動画チャンネル (<https://jsrt.tv/>)にて会員限定で公開しています。この e-learning コンテンツは原則としてあらかじめご提出いただいた音声付スライドを使用します。この可否につきましてもご回答をお願いいたします。「大会終了後の e-Learning 化について」への承諾を以て、e-Learning コンテンツとして配信することに同意いただいたものといたします。（注：音声や内容等に大きな不具合のない限り、e-learning 用のデータとして新規で作成いただく必要はありません。一方、別途 e-learning 用として差し替えを希望される場合にはご相談ください。）

【講演スライドデータの作成に関する注意事項】

- ✓ 講演スライドデータは、講演者の責任で公開可能な状態に編集してください。
- ✓ 図表などに関して学会誌や書籍などからの転用は著作権等にも抵触する場合がございますので十分留意して作成して戴くようお願い申し上げます。